

貸借対照表

(令和3年3月31日現在)

(単位:円)

資産の部		負債の部	
流動資産	794,639,480	流動負債	453,282,172
現金預金	572,559,077	工事未払金	103,786,035
受取手形	1,953,000	親会社借入金	150,000,000
完成工事未収入金	47,194,312	未払金	678,299
未成工事支出金	121,713,904	未払費用	4,897,780
未収入金	50,915,635	未成工事受入金	110,100,000
その他流動資産	303,552	預り金	889,782
		1年以内支払リース債務	5,339,477
		未払法人税等	39,301,800
		未払消費税等	23,907,300
		賞与引当金	14,381,699
固定資産	95,130,865	固定負債	13,006,433
有形固定資産	83,680,990	長期未払金	2,120,000
建物及び構築物	5,564,033	リース債務	10,886,433
工具器具・備品	1	負債合計	466,288,605
土地	63,965,813	純資産の部	
リース資産	14,151,143	株主資本	423,481,740
無形固定資産	145,600	資本金	20,000,000
電話加入権	145,600	利益剰余金	403,481,740
		利益準備金	3,630,575
投資その他の資産	11,304,275	その他利益剰余金	399,851,165
長期前払費用	398,883	別途積立金	45,500,000
繰延税金資産	10,899,952	繰越利益剰余金	354,351,165
その他投資等	5,440	純資産合計	423,481,740
資産合計	889,770,345	負債及び純資産合計	889,770,345

損益計算書

〔 令和 2年4月 1日から
令和 3年3月31日まで 〕

(単位:円)

経常損益の部		
営業損益		
売上高		
完成工事高	712,595,232	
兼業事業売上高	535,418,286	1,248,013,518
売上原価		
完成工事原価	591,376,168	
兼業事業売上原価	496,702,169	1,088,078,337
売上総利益		
完成工事総利益	121,219,064	
兼業事業総利益	38,716,117	159,935,181
販売費及び一般管理費		37,325,967
営業利益		122,609,214
営業外損益		
営業外収益		
受取利息	128,747	
その他営業外収益	184,935	313,682
営業外費用		
支払利息	1,087,621	
その他営業外費用	381,031	1,468,652
経常利益		121,454,244
特別損益の部		
特別利益		0
特別損失		0
税引前当期純利益		121,454,244
法人税・住民税及び事業税	45,695,448	
法人税等調整額	△ 3,881,011	41,814,437
当期純利益		79,639,807

株主資本等変動計算書

株式会社 アクセル松山

令和 2年 4月 1日から 令和 3年 3月31日まで

	株主資本							評価・換算 差額金	新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		自己株式	株主資本 合計			
		資本準備金	その他 資本剰余金	利益準備金	その他 利益剰余金					
当期首残高	20,000,000	0	0	2,500,000	332,647,683	0	355,147,683	0	0	355,147,683
事業年度中の変動額										
剰余金から準備金への振替				1,130,575	-1,130,575		0			0
剰余金の配当					-11,305,750		-11,305,750			-11,305,750
当期純利益					79,639,807		79,639,807			79,639,807
事業年度中の変動額合計	0	0	0	1,130,575	67,203,482	0	68,334,057	0	0	68,334,057
当期末残高	20,000,000	0	0	3,630,575	399,851,165	0	423,481,740	0	0	423,481,740

(単位:円)

■ その他資本剰余金及びその他利益剰余金の内訳書

■ その他資本剰余金及びその他利益剰余金の内訳書										
	その他資本剰余金の内訳			その他資本剰余金 合計		その他利益剰余金の内訳				その他 利益剰余金 合計
	資本準備金 減少額	自己株式 処分差益			別途積立金			繰越 利益剰余金		
当期首残高	0	0		0	45,500,000			287,147,683	332,647,683	
事業年度中の変動額									0	
剰余金から準備金への振替								-1,130,575	-1,130,575	
剰余金の配当								-11,305,750	-11,305,750	
当期純利益								79,639,807	79,639,807	
事業年度中の変動額合計	0	0	0	0	0			67,203,482	67,203,482	
当期末残高	0	0	0	0	45,500,000			354,351,165	399,851,165	

個 別 注 記 表

（ 令和 2 年 4 月 1 日から
令和 3 年 3 月 31 日まで ）

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

未成工事支出金 …………… 個別法による原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

①有形固定資産 …………… 定率法（なお、耐用年数及び残存価額については、法人
（リース資産を除く） 税法に規定する方法と同一の基準によっている。）

②リース資産 …………… リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とした定額法
（所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産）

(3) 引当金の計上基準

①貸倒引当金

売上債権等の貸倒損失に備えるため、法人税法に定める限度額（貸倒実績率）、貸倒懸念
債権等の特定の債権については、個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上し
ている。

②賞与引当金

将来の支給見込額のうち当期負担額を計上している。

③退職給付引当金

役員の退職金の支払いに充てるため、退職金内規に基づく当事業年度末要支給額を計上
している。

(4) 収益及び費用の計上基準

完成工事高の計上は、当事業年度末までの進捗部分について成果の確実性が認められる工
事については工事進行基準（工事の進捗度の見積りは原価比例法）を、その他の工事につ
いては工事完成基準を適用している。

工事進行基準によった完成工事高 329,600,000 円

(5) その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

①リース取引の処理方法

リース取引開始日が平成 20 年 3 月 31 日以前の所有権移転外ファイナンス・リースにつ
いては、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

②消費税の会計処理

消費税の会計処理は、税抜方式によっている。

2. 貸借対照表に関する注記

有形固定資産の減価償却累計額 14,763,816 円

3. 株主資本等変動計算書に関する注記

(1) 当該事業年度の末日における発行済株式の数 250 株

(2) 剰余金の配当に関する事項

①配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の 総額(千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
令和2年6月26日 定時株主総会	普通株式	11,305	45,223	令和2年3月31日	令和2年6月26日

②基準日が当該事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度となるもの

決議予定	株式の種類	配当の原資	配当金の 総額(千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
令和3年6月29日 定時株主総会	普通株式	利益剰余金	39,819	159,279	令和3年3月31日	令和3年6月29日